

全国安全週間説明会のご案内

労働災害による死亡者数は、平成29年愛知県において44人(前年比+1人)となり、近年の減少傾向から転じて増加となりました。

そして、休業4日以上死傷者数についても6750人(前年比+390人)で、約6%の増加となりました。刈谷署管内においては、平成29年の死亡災害は7人で前年より3人増加し、休業4日以上死傷者数は488件(前年比+33件)となり、愛知県内、刈谷署管内ともに12次防の最終年の目標は未達となりました。

さて、今年も7月1日から7月7日までを本週間、6月1日から6月30日までを準備期間として下記スローガンの下、平成30年度全国安全週間が展開されます。

「新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災」

この全国安全週間を契機として、それぞれの職場において労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、安全活動の着実な実行を図っていただくことで、労働災害を減少させるために国が定めた「第13次労働災害防止推進計画」の初年(1年目)の目標を達成したいと思います。

その一環として、下記のとおり説明会を開催することと致しました。

つきましては、事業主、安全衛生担当者の皆様には、多数ご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日時及び会場

- 6月4日(月) 碧南商工会議所(碧南地区)
- 6月5日(火) あいち産業科学技術総合センター(刈谷・知立・高浜地区)
- 6月6日(水) アンフォーレ(安城地区)
- ◎各日とも 13:30～16:15(安城会場のみ 13:30～16:25) (予定)

2. 次第

あいさつ (一社)刈谷労働基準協会 各支部長
刈谷労働基準監督署 寺部 署長(井奥副署長)

説明 ① 「刈谷署管内の平成29年の労働災害の傾向について」(仮題)
(第13次労働災害防止推進計画の説明含む)
刈谷労働基準監督署 松井地方産業安全専門官

② 「安全週間実施要綱について」(仮題)
(論理的な安全衛生管理の説明含む)
刈谷労働基準監督署 大岡第二方面主任監督官

説明 「墜落・転落災害防止～安全帯の紹介～」(仮題)
スリーエムジャパン(株) 橋本 光起氏

説明 「職場、働く人のための熱中症対策」(仮題)
(株)大塚製薬工場 小島 真人氏

お知らせ 「健康耳寄り情報！」(仮題) 衣浦東部保健所 担当職員
(刈谷地区のみ + 知立市保健センター 担当職員)

お知らせ 「健康づくりについて」等(仮題)
各会場 安城市保健センター/刈谷市保健センター/碧南市保健センター

(安城のみ) お知らせ 「スマイルランニング(笑顔+ランニング)による効果効用」(仮題)
Running 快足AC 代表 吉田 裕之氏

3. 会費 無料

◎ 参加される会員事業所には講習会参加証(従来の講習修了手帳)を新しく作成し、お渡します。

※ 参加される方は、お手数でございますが、裏面の参加申込書をご記入いただき、期日までに
お申込み下さい。

*ご出席される方は、5月17日(木)までにFAXまたはメールにてお申し込みをお願いします。

平成 年 月 日

(一社)刈谷労働基準協会 行き
(FAX 0566-21-6366)
(E-mail info@kariya-rouki.or.jp)

安全週間説明会参加申込書 兼 参加券

平成30年6月4日(月)・5日(火)・6日(水)開催の安全週間説明会に出席します。

支 部 刈 谷 ・ 知 立 ・ 安 城 ・ 高 浜 ・ 碧 南
(事業所のある所在地に○をして下さい)

事業所名

出席者名

〃

〃
